

2 費目別指数の動き

2- 1 食料

食料は105.1となり、前年に比べ2.9%の上昇となった。

中でも油脂・調味料の上昇率が8.4%、菓子類の上昇率が8.3%と高く、ついで穀類が7.6%、果物が4.9%、乳卵類が4.0%、調理食品が3.9%、酒類が3.2%、野菜・海藻が1.9%、肉類及び外食が0.9%、飲料が0.6%の上昇となった。

また、魚介類は前年比同水準となった。

生鮮食品についてみると、生鮮果物が5.2%、生鮮野菜が1.6%の上昇となった一方、生鮮魚介が3.9%の下落となったため、生鮮食品全体では0.1%の下落となった。

表 4 食料の中分類別前年比の動き

図7 食料指数の月別の動き

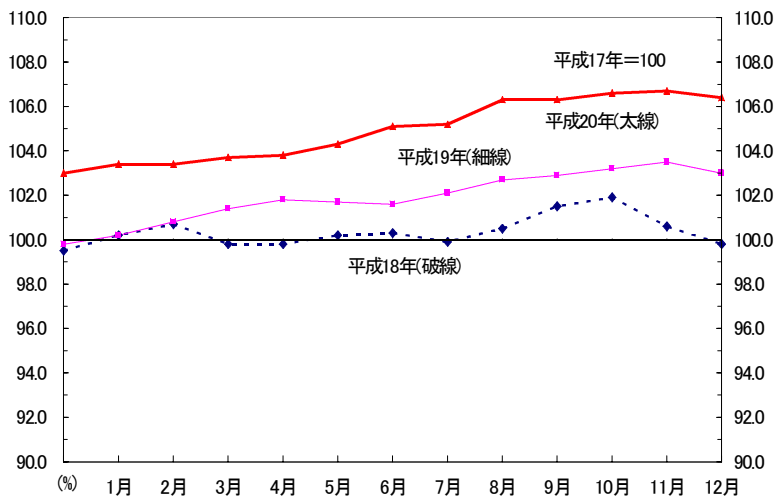
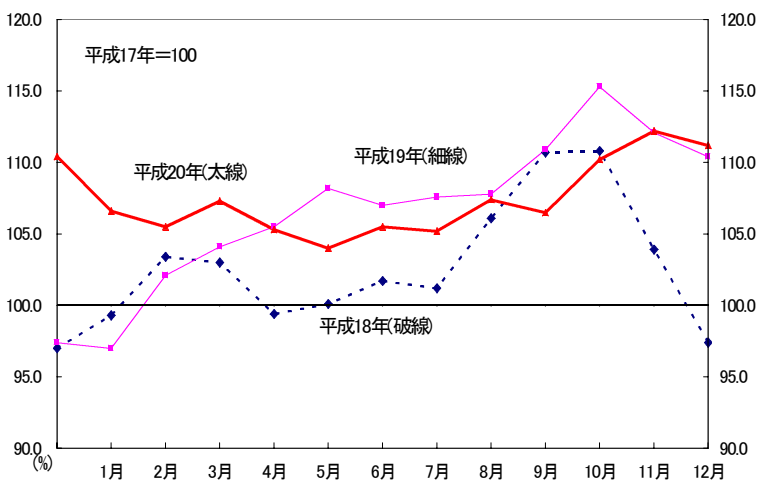


図8 生鮮食品指数の月別の動き



項目	18年	19年	20年
食料	0.4	1.7	2.9
穀類	-1.7	0.3	7.6
魚介類	3.9	5.0	0.0
肉類	3.0	1.7	0.9
乳卵類	-0.2	1.1	4.0
野菜・海藻	3.4	-1.7	1.9
果物	-2.1	11.8	4.9
油脂・調味料	-2.1	1.6	8.4
菓子類	-2.1	-0.4	8.3
調理食品	-0.1	4.6	3.9
飲料	-3.1	-1.2	0.6
酒類	-1.5	0.8	3.2
外食	0.4	0.1	0.9
生鮮食品	3.1	4.1	-0.1
生鮮魚介	4.0	5.6	-3.9
生鮮野菜	4.9	-1.5	1.6
生鮮果物	-2.0	11.4	5.2

図9 生鮮魚介指数の月別の動き

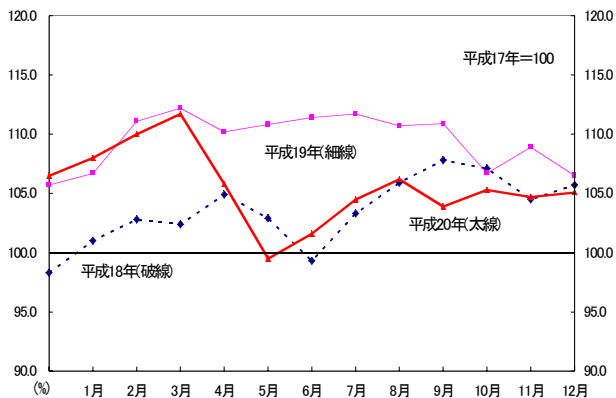


図10 生鮮野菜指数の月別の動き

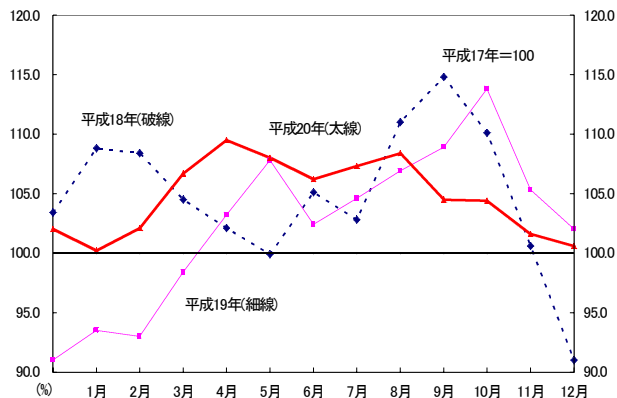
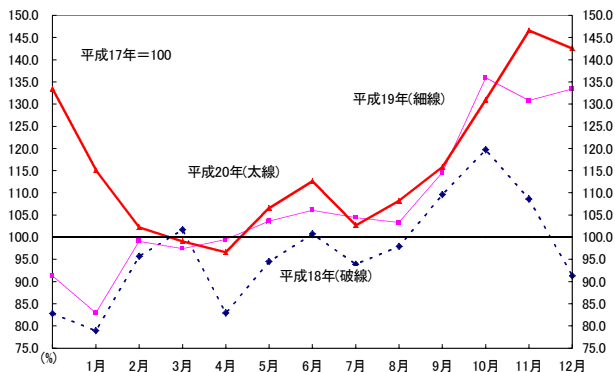


図11 生鮮果物指数の月別の動き



2- 2 住居

住居は101.1となり、前年に比べ0.8%の上昇となった。

内訳をみると、設備修繕・維持が2.7%の上昇、家賃が0.6%の上昇となった。

なお、持家の帰属家賃を除く家賃は0.7%の上昇となった。

図12 住居指数の月別の動き

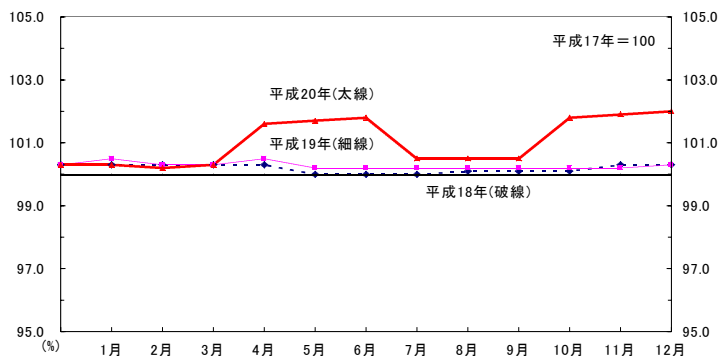


表 5 住居の中分類別前年比の動き

項目	18年	19年	20年
住居	0.2	0.1	0.8
家賃	0.2	0.0	0.6
設備修繕・維持	0.4	1.1	2.7
持家の帰属家賃を除く住居	0.4	1.0	1.7
持家の帰属家賃を除く家賃	0.5	0.9	0.7

2- 3 光熱・水道

光熱・水道は108.4となり、前年に比べ5.4%の上昇となった。

内訳をみると、他の光熱が灯油の値上がりにより31.2%の大幅な上昇となったほか、ガス代が5.6%、上下水道料が5.1%、電気代が2.4%の上昇となった。

は前年と同水準となった。

図13 光熱・水道指数の月別の動き

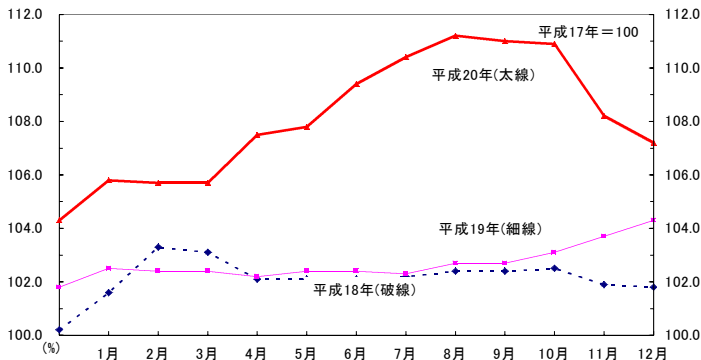


表 6 光熱・水道の中分類別前年比の動き

項目	18年	19年	20年
光熱・水道	2.3	0.5	5.4
電気代	-1.3	0.3	2.4
ガス代	6.5	0.8	5.6
他の光熱	28.8	1.4	31.2
上下水道料	0.0	0.0	5.1

2- 4 家具・家事用品

家具・家事用品は95.8となり、前年と同水準となった。

内訳をみると、家庭用耐久財が0.8%下落し、11年連続の下落となったのをはじめ、室内装備品が12.9%、寝具類が6.1%、家事サービスが0.1%の下落となった。

一方、家事雑貨は4.6%、家事用消耗品は4.2%の上昇となった。

図14 家具・家事用品指数の月別の動き

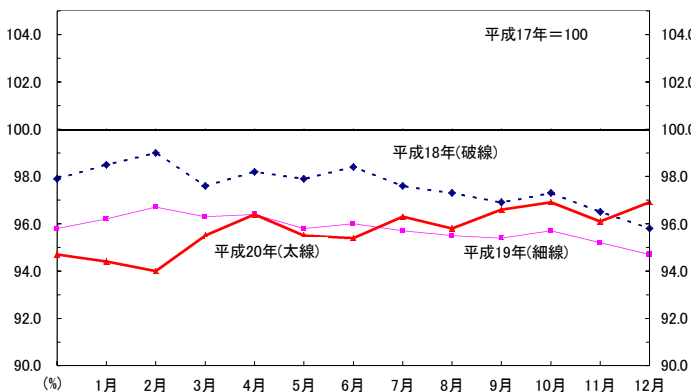


表 7 家具・家事用品の中分類別前年比の動き

項目	18年	19年	20年
家具・家事用品	-2.4	-1.8	0.0
家庭用耐久財	-7.3	-6.7	-0.8
室内装備品	2.4	-0.1	-12.9
寝具類	-0.6	4.3	-6.1
家事雑貨	0.5	-2.5	4.6
家事用消耗品	-1.8	1.5	4.2
家事サービス	0.0	0.2	-0.1

2- 5 被服及び履物

被服及び履物は103.4となり、前年に比べ2.8%の上昇となった。

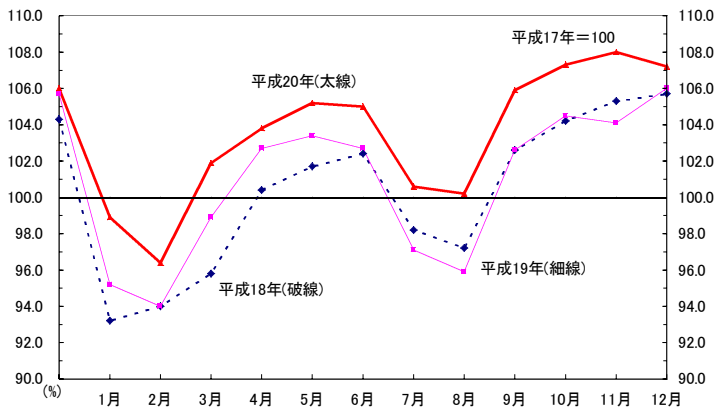
内訳をみると、衣料が7.5%、履物類が1.0%、被服関連サービスが0.9%の上昇となった。

一方、シャツ・セーター・下着類は1.9%、他の被服類は0.8%の下落となった。

なお、衣料のうちでは洋服が8.3%の上昇、和服は前年と同水準となり、シャツ・セーター・下着類のうちではシャツ・セーター類が2.2%、下着類は0.8%の下落となった。

表 8 被服及び履物の中分類別前年比の動き

図15 被服及び履物指数の月別の動き



項目	18年	19年	20年
被服及び履物	0.1	0.5	2.8
衣料	-0.2	0.7	7.5
和服	0.0	0.0	0.0
洋服	-0.2	0.8	8.3
シャツ・セーター・下着類	0.7	0.3	-1.9
シャツ・セーター類	3.1	1.0	-2.2
下着類	-5.1	-1.7	-0.8
履物類	-0.6	1.4	1.0
他の被服類	-0.3	-0.3	-0.8
被服関連サービス	0.0	0.1	0.9

2- 6 保健医療

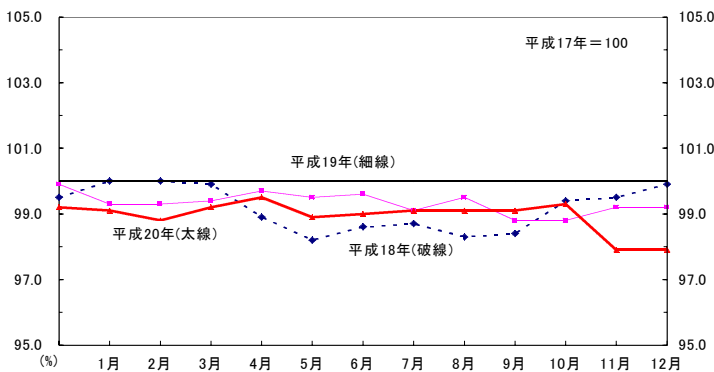
保健医療は98.9となり、前年に比べ0.4%の下落となった。

内訳をみると、保健医療用品・器具が2.1%、保健医療サービスが0.1%の下落となった。

なお、医薬品・健康保持用摂取品は前年と同水準となった。

表 9 保健医療の中分類別前年比の動き

図16 保健医療指数の月別の動き



項目	18年	19年	20年
保健医療	-0.8	0.1	-0.4
医薬品・健康保持用摂取品	0.3	-0.9	0.0
保健医療用品・器具	-3.0	-0.7	-2.1
保健医療サービス	-0.8	0.9	-0.1

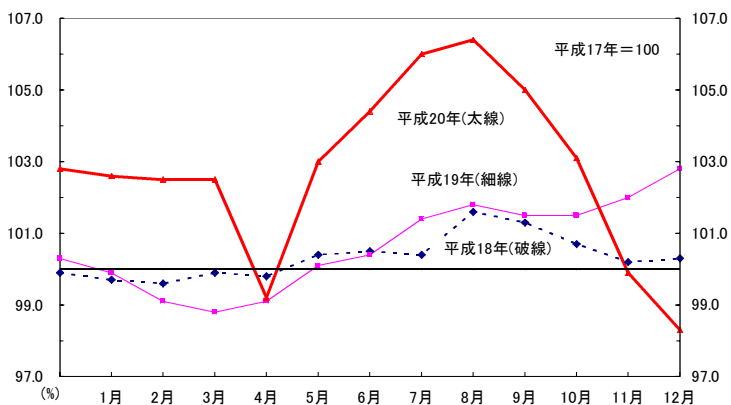
2- 7 交通・通信

交通・通信は102.7となり、前年に比べ2.0%の上昇となった。

内訳をみると、ガソリン等の値上がりにより自動車等関係費が3.1%、交通が0.7%、通信が0.1%の上昇となった。

表10 交通・通信の中分類別前年比の動き

図17 交通・通信指数の月別の動き



項目	18年	19年	20年
交通・通信	0.4	0.3	2.0
交通	-0.3	0.2	0.7
自動車等関係費	2.3	1.3	3.1
通信	-3.7	-2.0	0.1

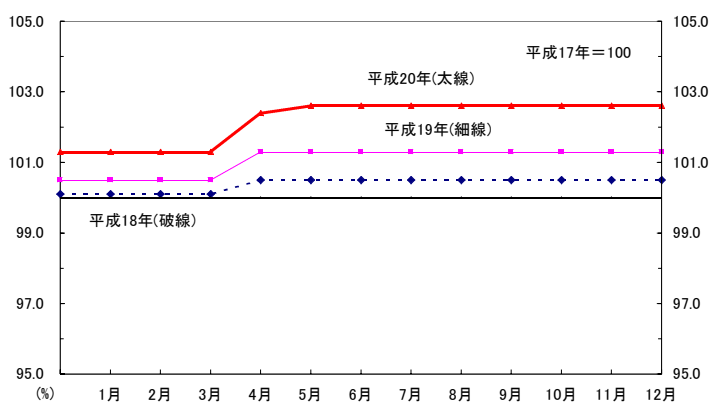
2- 8 教育

教育は102.3%となり、前年に比べ1.2%の上昇となった。

内訳をみると、授業料等が1.5%、教科書・学習参考教材及び補習教育がそれぞれ0.2%の上昇となった。

表11 教育の中分類別前年比の動き

図18 教育指数の月別の動き



項目	18年	19年	20年
教育	0.4	0.7	1.2
授業料等	0.5	0.9	1.5
教科書・学習参考教材	0.5	1.8	0.2
補習教育	0.0	0.0	0.2

2-9 教養娯楽

教養娯楽は98.5となり、0.7%の下落となった。

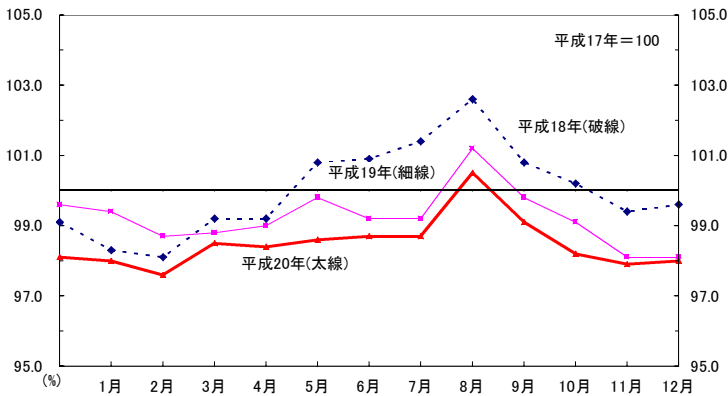
内訳をみると、教養娯楽用耐久財が16.1%と大幅な下落となったほか、教養娯楽用品も1.0%の下落となった。

一方、教養娯楽サービスは1.2%、書籍・他の印刷物は0.1%の上昇となった。

表12 教養娯楽の中分類別前年比の動き

項目	18年	19年	20年
教養娯楽	0.0	-0.8	-0.7
教養娯楽用耐久財	-14.7	-11.4	-16.1
教養娯楽用品	4.1	0.4	-1.0
書籍・他の印刷物	0.4	0.2	0.1
教養娯楽サービス	0.9	-0.1	1.2

図19 教養娯楽指数の月別の動き



2-10 諸雑費

諸雑費は102.8となり、前年に比べ0.4%の上昇となった。

内訳をみると、理美容用品が2.2%、他の諸雑費が1.0%、たばこが0.1%の上昇となった。

一方、身の回り用品は2.9%、理美容サービスは0.3%の下落となった。

表13 諸雑費の中分類別前年比の動き

項目	18年	19年	20年
諸雑費	1.2	1.2	0.4
理美容サービス	0.8	0.1	-0.3
理美容用品	-0.6	-0.7	2.2
身の回り用品	2.4	5.8	-2.9
たばこ	4.6	4.3	0.1
他の諸雑費	1.1	0.2	1.0

図20 諸雑費指数の月別の動き

